事業の基本情報

于水心色/1/h									
事務事業名	274 在宅高齢者布団丸洗い乾燥事業								
予算科目	01-0	01-030102-11 在宅高齢者等福祉事業に要する経費 担当部課 福祉部高齢福祉課							
市長公約								係名	在宅福祉係
								新規·継続	継続
戦略プラン						事業分類	自治事務 (任意)		
								事業体制	全て委託
個別計画	つくば市高齢者福祉計画							事業期間	毎年度
									03すべての人に健康と福祉を
	つくば市在宅高齢者布団丸洗い乾燥事業実施要綱							an a	
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

于木 7 所久	
対象	65歳以上で、要介護4・5認定者又は寝たきり状態などの方
目的	高齢者の健康の保持及び生活環境の向上を図り、在宅福祉の増進に寄与する。
概要 (取組内容)	布団(掛布団・敷布団・毛布)の丸洗い乾燥を年2回実施 ※布団の替えがない方には、布団の貸出を無料で行う。 本人もしくは家族等から申請を受け、市で対象条件を確認後、交付が決定したら助成券を自宅に郵送する。委託業者には、交付決定の都度、利用者リストを送付し、事業の実施を依頼する。

コストの推移

		- 2 1 正 1 / 2						1
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算額			0	20, 119	5, 629	4, 346	4, 346
事	決算	算額	(千円)	12, 125	17, 697	752	0	0
業		一般財源	(千円)	12, 125	17, 697	752	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	п/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	2, 139	2, 207	733	733	733
人		正職員従事割合	(人)	0. 30	0.30	0. 10	0. 10	0.10
件費	件内訳	正職員時間外勤務	(時間)	42. 00	68. 00	20.00	20.00	20.00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	助成券交付者数			((人)	活動結果指標		
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度		
1	目標値	1, 340. 0	1, 380. 0	1,800.0	1, 900. 0	2, 000. 0	0.0		
1	実 績	1,637.0	1, 621. 0	143. 0	0.0	0.0	0.0		
	指標の つくば市高齢者福祉計画による。 概要								

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		R3年度から対象者が変更になり、事業案内チラシや民生委員定例会での周知を行った。対象外となる方からの問合せに対し、丁寧に説明を行った。
	成果	布団の丸洗い乾燥を無料で行ったことで、高齢者の健康を保持し、生活環境を向上して、在宅福祉の増進に寄与できた。 ・助成券交付者数:143名(確定)
課	業務	
題	組織、予算等	他市町村の類似事業の動向把握を行い、事業の内容、実施方法について考えていく必要がある。
ţ	女善目標	対象者要件を含め、事業内容の周知を積極的に行い、助成券の交付者数の推移を注視していく。

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

す水で色川市									
事務事業名	275 高齢者日常生活支援事業								
予算科目	01-0	3010	2-11 在	宅高歯	令者等福祉	上事業に要っ	ト る経費	担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約								係名	在宅福祉係
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	一部委託
個別計画	つくば市高齢者福祉計画							事業期間	毎年度
									03すべての人に健康と福祉を
								an a	
根拠法令等								SDGs	

事業の概要

于木 小 所 女	
対象	75歳以上で、ひとり暮らしの方・高齢者だけでお住まいの方
目的	高齢者の日常生活を支援し、もって高齢者の在宅福祉の増進に資する。
概要 (取組内容)	部屋の清掃や草取り等の作業を依頼する際の費用の一部を助成する。 一世帯当たり500円券を年間12枚交付する。

コストの推移

		· 1ED						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算額			0	6, 088	6, 546	6, 619	6, 619
事	決算	算額	(千円)	5, 714	5, 956	5, 421	0	0
業		一般財源	(千円)	5, 714	5, 956	5, 421	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 貴計	(千円)	1,613	1, 812	2,849	2, 165	2, 165
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0. 20	0.40	0.30	0.30
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	104. 00	184. 00	47. 00	47. 00	47.00
貝	17/	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	助成券交付者数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	760. 0	780.0	960. 0	995. 0	1, 030. 0	0.0
1	実 績	925. 0	1, 038. 0	989. 0	0.0	0.0	0.0
	指標の つくば市高齢者福祉計画による。 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
	指標の概要						

	年度の課への対応	利用者と事業者間の意志疎通が図れるように、作業内容などについて利用者に対し丁寧な説明を行った。
成果		日常生活を送る上で、自ら行うことが困難な部屋掃除や草取り等の軽易な作業を依頼した際にかかる費用の一部を助成することにより、高齢者の日常生活を支援し、高齢者の在宅福祉の増進に寄与できた。 ・助成券交付者数:989名
課	業務	作業の依頼を市が受けるケースが多いため、わかりやすい周知が必要である。
題	組織、予算等	依頼時期や内容により、すぐに作業の対応ができないケースもある。
Ğ	女善目標	助成券面への記載事項の見直しや、作業の委託事業者との連携を密に行っていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

7 /14 1	· 25-1-11-14									
事務事業名	276 福祉有償運送事業									
予算科目	01-0	01-030102-11 在宅高齢者等福祉事業に要する経費						費	担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約									係名	在宅福祉係
	Ⅱ −1	4	1	在宅医療、	訪問看護	の整備と適	正化、	福祉	新規·継続	継続
戦略プラン									事業分類	自治事務(任意)
									事業体制	補助金(直接)
個別計画	つくば市高齢者福祉計画						事業期間	毎年度		
1四万月11四									11住み続けられるまちづくりを	
	つく	つくば市福祉有償運送事業補助金交付要項						an a		
根拠法令等						SDGs				

事業の概要

1 /1 - 100	
対象	道路運送法第79条の登録を受けて福祉有償運送を行う特定非営利活動法人等
目的	身体障害者、要介護認定者等の交通手段の利用を十分に確保することができない方の社会参加を促進し、 福祉の増進に資する。
概要 (取組内容)	道路運送法第79条の登録を受けて福祉有償運送を行う特定非営利活動法人等に対し、補助金を交付する。

コストの推移

		· - 1ED						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算	類	(千円)	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
事	決算	節額	(千円)	696	589	540	0	0
業		一般財源	(千円)	696	589	540	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	上費計	(千円)	2, 139	2, 207	2,070	1, 387	1, 387
人		正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0. 20	0. 20
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	42. 00	68. 00	8.00	8. 00	8.00
具	10/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

111	ル・トコエル	<u> </u>					
	指標名	延べ利用者数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1, 969. 0	2, 023. 0	2, 800. 0	2, 900. 0	3, 000. 0	3, 000. 0
1	実 績	2, 693. 0	1, 947. 0	1, 917. 0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	(Ⅱ-1-④地域で	安心して暮らし続	けるための福祉サ [、]	ービスの充実)つ	くば市高齢者福祉詞	十画による。

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1 4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	1 1 AM 07					

前年度の課題への対応		補助金の交付を行い、事業者が継続して運営できるように支援を行った。
成果		4月に福祉有償運送事業補助金交付申請を受付、3事業者に対し交付決定を行った。3月の実績報告書提出に基づき、事業所への補助金の支払いをし支援することで、利用者の移動手段の確保や社会参加の促進が図れた。
課	利用者が増え、需要に対し供給が追いつかなくなる懸念がある。業務	
題	組織、予算等	特になし
ţ	女善目標	引き続き、事業者が継続して運営できるように支援を行っていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1/10 - 22 1	111 114								
事務事業名	277	277 老人ホーム入所措置事業							
予算科目	01-0	01-030102-12 老人ホーム入所措置に要する経費					る経費	担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約								係名	在宅福祉係
					新規・継続	継続			
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)
								事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市高齢者福祉計画						事業期間	毎年度	
	103すべての人に健康				03すべての人に健康と福祉を				
	老人社	福祉	L法					an a	
根拠法令等								SDGs	

事業の概要

対象	65歳以上で環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者
目的	環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者の心身の健康保持及び 生活安定を確保する。
概要 (取組内容)	環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な65歳以上の高齢者の中で入所 判定委員会により入所が必要と認められた者に対し、市の職権により養護老人ホームに入所措置し、その 生活費を支弁する。 被措置者本人の所得に応じて、生活費の一部を徴収する。

コストの推移

項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
予算額		(千円)	0	6, 962	6, 483	5, 332	5, 332	
事	事 決算額		(千円)	5, 874	5, 441	3, 646	0	0
業費	-	一般財源	(千円)	5, 780	5, 376	3, 646	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	п/	その他	(千円)	94	65	0	0	0
	人件費計		(千円)	679	1, 360	1, 367	1, 367	1, 367
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月月	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

<u>1 🗖 1</u>	エ ^ / 1 正 化	у					
	指標名	措置入所者数			(人) 活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	4. 0	4.0	3. 0	3. 0	3	. 0 0. 0
1	実 績	3.0	2.0	1. 0	0.0	0	0.0
	指標の 概要	つくば市高齢者福	祉計画による。				

	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	THE					
前年度の課 題への対応		茨城県保健福祉部主催の「養護老人ホームの措置事務に係る市町村担当者研修会」に参加し、制度や養護 老人ホームの現状と課題に対する理解を深めた。				
成果		措置入所者の状況が変更した際には、施設の担当者と連携しながら対応し、入所者の生活の安定に寄与することができた。新型コロナウイルス感染症防止のため、施設訪問をして本人と面談ができなかったが施設からの報告により、継続して措置が必要であることを確認した。年度内に1名死亡し、現在1名措置入所中。				
課	業務	養護老人ホームへの新規入所者が長い間なく、入所判定会議についても長期間開催していないため、担当職員及び入所措置判定会議構成員の判定経験が乏しい。				
題	組織、予算等	高齢者から相談を受ける窓口は他課であることが多く、高齢福祉課は措置対応になった時のみ事務を行っているため、高齢者の状況を把握しにくい。				
ţ	女善目標	措置入所の事例が少ないため、事務手続などのマニュアルの整備をしていく。				

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1 M - 22 1 11 1 M										
事務事業名	278	278 ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム設置事業								
予算科目	01-0	030	102-	-13 ひとり	暮らし等者	そ人福祉に要	要する経費	担当部課	福祉部高齢福祉課	
市長公約								係名	在宅福祉係	
								新規・継続	継続	
戦略プラン						事業分類	自治事務 (任意)			
								事業体制	一部委託	
個別計画	つく	ば市	高	齢者福祉計	画			事業期間	毎年度	
1回別計画 ・・・・・・								03すべての人に健康と福祉を		
つくば市ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム機器 根拠法令等 設置要綱					高齢者等緊	SDGs				

事業の概要

<u> </u>	
対象	65歳以上で病弱または重度の身体障害のあるひとり暮らしの方、75歳以上のひとり暮らしの方
目的	急病、災害その他の緊急時に迅速かつ適切な対応を図り、高齢者等の不安を解消するとともに生活の安全 を確保する。
概要 (取組内容)	ひとり暮らしの高齢者等にペンダント型無線発信機等を貸与する。

コストの推移

		45 1E/15						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算	算額	(千円)	0	7, 661	7, 146	7, 059	7, 059
事	決算	算額	(千円)	6, 073	6, 076	6, 131	0	0
業		一般財源	(千円)	5, 833	5, 828	5, 900	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	240	248	231	0	0
	人作	 貴計	(千円)	2, 788	2, 237	2, 111	2, 111	2, 111
人		正職員従事割合	(人)	0.40	0.30	0.30	0.30	0.30
件	件内訳	正職員時間外勤務	(時間)	30.00	80.00	25. 00	25. 00	25. 00
月	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	緊急通報システム	設置台数		((台)	活動結果指標			
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度			
,	目標値	290. 0	290.0	190. 0	200.0	210. 0	0.0			
1	実 績	179. 0	181. 0	176. 0	0.0	0.0	0.0			
	指標の 概要									

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

<u> </u>	K V / MA/N (- 1/1/05
	年度の課への対応	事業内容について検討を行い、市民ニーズに柔軟に対応できるよう、R4年度から緊急通報装置として新たに携帯型端末の導入を予定している。
	成果	緊急通報システムの通報、お伺い電話等により、救急搬送だけでなく、入院・入所等も把握でき、ひとり暮らし高齢者の不安解消、生活の安全の確保に寄与できた。33件の通報があり、救急車による搬送等の対応ができた。 ・利用者数:176名、 新規設置:25名
課	業務	撤去者も居り、利用者数の増加につながらない。事業周知を継続して行う必要がある。
題	組織、予算等	
己	女善目標	R4年度からの変更点について、積極的な周知を行い、利用者の増加につなげていく。

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

7 7 7 3 1 1	14 15.								
事務事業名	279 ひとり暮らし高齢者愛の定期便事業								
予算科目	01-	030	102-	-13 ひとり	暮らし等者	そ人福祉に要	要する経費	担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約								係名	在宅福祉係
								新規・継続	継続
戦略プラン						事業分類	自治事務(任意)		
								事業体制	一部委託
個別計画	つくば市高齢者福祉計画							事業期間	毎年度
									03すべての人に健康と福祉を
	つくば市ひとり暮らし高齢者愛の定期便事業実施要項							ana	
根拠法令等								SDGs	

事業の概要

1 /1 - 1/2	
対象	見守りを必要とする70歳以上のひとり暮らしの方
目的	ひとり暮らし高齢者の安否確認、健康保持、孤独感解消を図る。
概要 (取組内容)	70歳以上のひとりで生活している高齢者に、乳製品を週に3回まで、安否確認を兼ね手渡しで配達する。不在時や緊急時には事業者から連絡が入り、高齢福祉課が緊急連絡先に連絡を取ることで安否確認を行う。

コストの推移

		- 2 1 年 1 / 2						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算額			0	321	322	322	322
事	決算	算額	(千円)	239	219	196	0	0
業		一般財源	(千円)	239	219	196	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	17/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	679	680	692	692	692
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	3. 00	3. 00	3.00
貝	10/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	利用者数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
,	目標値	70. 0	80.0	60.0	60.0	60.0	0.0
1	実 績	43.0	42.0	38. 0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	つくば市高齢者福					

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

	年度の課 への対応	民生委員の台帳調査の際に在宅高齢者福祉事業の案内チラシを配布したところ問合せが増加した。 今後も周知方法を検討し、引き続き利用者数の増加を目指す。
	成果	ひとり暮らし高齢者の健康保持や定期的な安否確認による不安解消に寄与できた。 利用者:38人 新規利用申込者数:7人 安否確認:23回
課	業務	他市町村の類似事業の動向把握を行い、事業の内容、実施方法について考えていく必要がある。
題	組織、予算等	
Ş	女善目標	事業内容の周知を積極的に行い、利用者数の推移を注視していく。

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

事務事業名	280 高齢者生きがい活動支援事業							
予算科目	01-030	0102	-14 老人生	Eきがい対策	能に要する	る経費	担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約							係名	在宅福祉係
							新規·継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務(任意)
							事業体制	全て委託
個別計画	つくばi	市高	齢者福祉語	十画			事業期間	毎年度
								03すべての人に健康と福祉を
根拠法令等							SDGs	

事業の概要

対象	市内に在住のおおむね60歳以上の方
目的	能力に応じた社会参加活動を通した、高齢者の生きがいづくりと健康の保持を図る。
概要 (取組内容)	シルバークラブ大会:役員功労者表彰、感謝状贈呈、講演会等シルバークラブ育成支援:年間を通じてシルバークラブ連合会の事務局と連携しながら支援する。

コストの推移

		45 1E45						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
予算額			(千円)	0	19, 394	17, 450	17, 450	17, 450
事	決算	草額	(千円)	11, 445	19, 393	13, 328	0	0
業		一般財源	(千円)	11, 445	19, 393	13, 328	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	‡費計	(千円)	1, 370	693	2,075	709	709
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0.10	0.30	0. 10	0. 10
	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	5. 00	5. 00	10.00	10.00	10.00
貝	п/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	案内通知
企画・立案、計画	シルバークラブ連合会
実行	
評価、検証	

	指標名	シルバークラブ連	合会会員数		((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
,	目標値	7, 000. 0	7, 200. 0	6, 620. 0	6,670.0	6, 720. 0	0.0
	実 績	6, 569. 0	6, 533. 0	6, 292. 0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	つくば市高齢者福祉計画による。					

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

		緊急事態宣言等社会情勢を見つつ、シルバークラブ会員や事務局と協議及び検討し、活動内容・イベント 等開催の可否及び変更等について柔軟に対応した。
成果		新型コロナウイルス感染症拡大防止のためシルバークラブ大会を中止したが、顕彰事業などの事業実施方法を、委託先の社会福祉協議会と協議及び検討し、社会参加活動等を通して、高齢者の生きがいづくりに寄与できた。
課	業務	
題	組織、予算等	社会情勢を見つつ、シルバークラブ会員や事務局とともに、活動内容・イベント等の開催の可否及び変更 等を柔軟に対応していく必要がある。
改善目標		シルバークラブの会員減少や活動活性化については、シルバークラブ会員や事務局とともに解決策を検討していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 1.313	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

事 木 ッ 金 汗 1	14 1 1/4	TIA							
事務事業名	281	281 高年齢者労働能力活用事業費補助							
予算科目	01-0	030	102	-14 老人生	きがい対策	食に要する 約	圣費	担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約								係名	在宅福祉係
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務(任意)
								事業体制	補助金(直接)
個別計画	つくば市高齢者福祉計画						事業期間	毎年度	
								03すべての人に健康と福祉を	
	つくば市高年齢者労働能力活用事業補助金交付要綱					事業補助金2	300		
根拠法令等								SDGs	

事業の概要

于人 **/ 例及	
対象	公益社団法人つくば市シルバー人材センター
目的	高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進及び就業機会の拡大を図り、高齢者福祉の増進に資する。
概要 (取組内容)	公益社団法人つくば市シルバー人材センターが円滑な運営ができるように補助金を交付する。

コストの推移

	- / 1 */2]正位							
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
予算額		(千円)	0	11, 150	11, 150	11, 150	11, 150	
事	事 決算額		(千円)	11, 150	11, 150	11, 150	0	0
業費	4	一般財源	(千円)	11, 150	11, 150	11, 150	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 	(千円)	709	710	2,099	733	733
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0.10	0.30	0. 10	0. 10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	12. 00	12.00	20.00	20.00	20.00
貝	F)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	契約件数			((件)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	5, 600. 0	5, 600. 0	4, 400. 0	4, 400. 0	4, 400. 0	0.0
1	実 績	4, 390. 0	3, 755. 0	2, 990. 0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	つくば市高齢者福	祉計画による。				

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
) 	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		シルバー人材センターの活動状況について、実績報告等により確認を行った。
成果		補助金を交付することにより、シルバー人材センターの円滑な運営を支援し、高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進等に引き続き寄与できた。
課	業務	
題	組織、予算等	コロナ禍で、契約件数が減っているため、新規の就業先の開拓をする必要がある。
改善目標		シルバー人材センターと連携を図り、市として支援をしていく。

評価

<u> </u>		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

<u> </u>	
方向性	継続
理由	
生田	

事業の基本情報

1.76.27.1.1	2 1 1 M							
事務事業名	282 いきいきサロン事業							
予算科目	01-030102-14 老人生きがい対策に要する経費						担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約						係名	在宅福祉係	
						新規·継続	継続	
戦略プラン							事業分類	自治事務(任意)
							事業体制	全て委託
個別計画	つくば	市高	i齢者福祉語	画			事業期間	毎年度
1回方1百1 四					03すべての人に健康と福祉を			
根拠法令等							SDGs	

事業の概要

1 /1 - 100	
対象	市内在住のおおむね60歳以上の方
目的	高齢者の仲間づくりや生きがい活動を行うことにより、自立と社会参加を促進するため。
概要 (取組内容)	老人福祉センターなどの市内4か所で高齢者が自由に参加できる通常サロンを開催する。また、10人以上のグループからの依頼により講師を派遣し、出前サロンを開催する。

コストの推移

	7 · 1 · 2 1 III /								
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
予算額		(千円)	0	5, 560	5, 251	5, 251	5, 251		
事	N. I. Seeken alarma		(千円)	4, 726	4, 650	4, 629	0	0	
業		一般財源	(千円)	4, 726	4, 650	4, 629	0	0	
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0	
	17/	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
	人作	 	(千円)	679	680	684	684	684	
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0.10	
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
貝	11/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	委託先ホームページへの掲載、チラシの配布
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	延べ利用者数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	3, 156. 0	3, 262. 0	2, 694. 0	2, 771. 0	2, 847. 0	0.0
1	実 績	2, 541. 0	785. 0	670. 0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	つくば市高齢者福	祉計画による。				

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
]	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

<u> </u>	K V / MA/N (
	年度の課 への対応	緊急事態宣言等の社会情勢を見つつ、委託業者と連携し、中止などの連絡を登録者及び講師への周知を速 やかに行った。 歌系メニューを実施する際にはマニュアルを用いて、飛沫による感染予防を徹底した。
成果		・新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言などに伴い、中止となることが多かったが、高齢者の自立と社会参加の促進に寄与できた。 ・通常サロン 実施回数115回、延べ利用者数599人 出前サロン 実施回数9回、延べ利用者数71人
課	業務	新型コロナウイルス感染症による飛沫感染防止のため、歌系メニューなどを実施する際には感染予防を徹底する必要がある。
題	組織、予算等	新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言などに伴い、中止などの連絡を登録者及び講師へ周知する 必要があり、委託業者との連携が重要となる。
改善目標		新型コロナウイルス感染症の感染予防を徹底する。また、委託業者との連携を図り、登録者及び講師への 連絡を速やかに行う。

評価

1						
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。				
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。				
市の関与	1	市が関与する度合が低く、民間等への移管の検討が必要である。				
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。				

77 1.317	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

17米5至111114								
事務事業名	283 健康福祉祭いばらきねんりんスポーツ大会							
予算科目	01-030102-14 老人生きがい対策に要する経費	担当部課福祉部高齢福祉課						
市長公約		係名 在宅福祉係						
		新規・継続機続						
戦略プラン		事業分類 自治事務(任意)						
		事業体制全て委託						
個別計画	つくば市高齢者福祉計画	事業期間 毎年度						
1回方1百1 四		03すべての人に健康と福祉を						
		ana a						
根拠法令等		SDGs						

事業の概要

対象	市内に在住のおおむね60歳以上の方
目的	高齢者に適したスポーツを通じて、健康の維持増進を図るとともに、地域間の交流を深め、明るく活力の ある長寿社会を推進する。
概要 (取組内容)	単位シルバークラブや高齢者団体へ広報紙等を利用して募集、茨城県健康福祉祭いばらきねんりんスポーツ大会の予選会として市大会(グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ペタンク、輪投げ)を開催する。

コストの推移

	2 · 1 · 2 1 E-12								
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
予算額		(千円)	0	1,712	1,639	1,539	1, 539		
事	VI feets store		(千円)	1, 468	0	758	0	0	
業費	-	一般財源	(千円)	1, 468	0	758	0	0	
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0	
	п/	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
	人作	‡費計	(千円)	689	717	1, 377	1, 377	1, 367	
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0.10	0. 20	0. 20	0. 20	
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	4. 00	15. 00	4.00	4. 00	0.00	
月月	II/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無	

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば等
企画・立案、計画	運営委員会
実行	
評価、検証	

1 11 1	14.次。21年6										
	指標名	健康福祉祭いばらきねんりんスポーツ大会参加者数 (人)									
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
	目標値	615. 0	630.0	600.0	605.0	610. 0	0.0				
1	実 績	593. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要	つくば市高齢者福									

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

前年度の課題への対応		新型コロナウイルス感染症拡大防止により、昨年に引き続き大会の開催を中止した。
成果		第1回運営委員会を4月23日に開催。 新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、大会の開催可否の検討を重ね、開催中止に至った。
課	業務	大会開催時には、出場者の確保・増加のため、普段からのシルバークラブ内での活動活性化を図りつつ、大会の運営委員会で検討していく必要がある。
題	組織、予算等	
改善目標		開催については、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を検討し、慎重に判断していく。

評価

H 1 IIII		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。 (未達成)
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

17K 2 2 1 11 1 K									
事務事業名	284	284 敬老祝金給付事業							
予算科目	01-0	0301	02-	15 敬老事	業に要する	5経費		担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約								係名	在宅福祉係
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	一部委託
個別計画								事業期間	毎年度
									03すべての人に健康と福祉を
	つくば市敬老祝金給付条例、つくば市敬老祝金給付条例施行規則					ば市敬老	ana		
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

1 /10 - 100	
対象	8月1日現在で1年以上市内に住所を有し、77歳、88歳、100歳又は101歳以上の誕生日を迎える方
目的	長寿を祝福し、敬老の意を表するとともに、福祉の増進に寄与する。
概要 (取組内容)	・77歳 (3,000円)、88歳 (10,000円)及び101歳以上(20,000円)の方へ口座振替で給付する。 ・100歳 (30,000円)の方の自宅を訪問又は高齢福祉課窓口で、現金を給付する。

コストの推移

		45 1E/15						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算	章額	(千円)	0	84, 776	24, 227	16, 842	16, 842
事	決算	算額	(千円)	80, 351	84, 307	16, 233	0	0
業	-	一般財源	(千円)	80, 351	84, 307	16, 233	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 	(千円)	3, 589	3, 675	3, 534	1, 484	1, 484
人		正職員従事割合	(人)	0. 50	0. 50	0. 50	0. 20	0. 20
	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	80.00	112.00	48.00	48. 00	48. 00
	п/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	 有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ、70歳以上の市民に通知送付
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	敬老祝金給付数				(人)	活動結果指標			
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度			
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0. (0.0			
1	実 績	22, 124. 0	22, 475. 0	2, 526. 0	0.0	0.0	0.0			
	指標の 概要	看標の ~R02年度:1年以上市内に住所を有する75歳以上、88歳、100歳、101歳以上の対象者への約								

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		対象者の変更に伴い給付方法を商品券から口座振替とした。申請締め切りを過ぎても申請のなかった対象者へは再度通知を送るなどし、96.9%の対象者から申請を受付し祝金を給付することができた。
成果		口座振替:77歳(3,000円)1,774人、88歳(10,000円)745人、101歳以上(20,000円)69人給付率:96.9% 現金手渡し:100歳(30,000円)48人
課	業務	申請書の書き方や振込時期について、同じ内容の問合わせが非常に多くあったため、高齢者にわかりやすいものにする必要がある。
題	組織、予算等	
ç	女善目標	対象者に通知と合わせて送付する申請書、記入例、よくある質問等の文書をよりわかりやすいものにする。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 IPI III	
方向性	継続
	_
理由	

事業の基本情報

1 / 1 - 2 - 1	4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.									
事務事業名	285	285 敬老福祉大会事業								
予算科目	01-0	01-030102-15 敬老事業に要する経費							担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約									係名	在宅福祉係
					新規・継続	継続				
戦略プラン									事業分類	自治事務 (任意)
									事業体制	職員のみ
個別計画							事業期間	毎年度		
										03すべての人に健康と福祉を
									an a	
根拠法令等									SDGs	

事業の概要

対象	市内に居住する70歳以上の高齢者
目的	多年にわたり社会の発展に寄与してこられた70歳以上の高齢者に対し、長寿を祝福し敬老の意を表するとともに、高齢者の健康づくりや社会参加を促進する。
概要 (取組内容)	実行委員会で内容を企画協議する。広報で開催のお知らせを掲載し、該当者あてに案内状を送付し敬老福 祉大会を開催する。

コストの推移

	- 2 · 1 · 5 2 压仍							
項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
予算額		(千円)	0	21, 491	26, 626	27, 310	27, 310	
事	N.I. define alima		(千円)	17, 679	0	0	0	0
業		一般財源	(千円)	17, 679	0	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	FJ/ \	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	8, 106	1, 385	5, 166	9, 798	9, 798
人		正職員従事割合	(人)	0.70	0. 20	0.70	0. 90	0.90
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	1, 364. 00	10.00	157. 00	1, 500. 00	1, 500. 00
月月	p/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	参加者数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	3, 800. 0	4, 500. 0	4, 500. 0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	4, 381. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	敬老福祉大会に参	加した人数				

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、敬老福祉大会の開催を中止したため、課題であった地区 分けの調整については、今後も引き続き検討していく。
成果		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、敬老福祉大会を中止としたが、その代わりに70歳以上の対象者に敬老福祉大会中止のお知らせと、新型コロナウィルス感染症対策地方創生臨時交付金の活用により敬老祝品としてクオ・カード1,000円分を贈呈し、長寿を祝福し敬老の意を表する目的を果たした。(対象者数36,088人、決算額48,871千円)
課	業務	新型コロナウイルス感染症の収束がみえない中、重症化リスクの高い高齢者を一堂に集めて大会を開催することから感染対策に十分留意した開催方法の検討が必要である。
題	組織、予算等	新型コロナウイルス対策のためには、多くの協力職員が必要となる。また、事業費も増大するため、事業 内容の見直しが必要である。
改善目標		敬老福祉大会の実施を見直していく。

評価

<u> </u>		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。 (未達成)
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1/10 - 22 1	14 11:								
事務事業名	286 長寿をたたえる事業								
予算科目	01-030	102-	-15 敬老事	業に要する	る経費		担当部課	福祉部高齢福祉課	
市長公約							係名	在宅福祉係	
							新規・継続	継続	
戦略プラン							事業分類	自治事務 (任意)	
							事業体制	職員のみ	
個別計画							事業期間	毎年度	
							03すべての人に健康と福祉を		
	つくばず	7長	 寿をたたえ	こる事業実施					
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

/ 1		
	対象	8月1日現在で市内に住所を有し、100歳の誕生日を迎える方
	目的	長寿をたたえるとともに、高齢者を敬愛する意識の啓発を図る。
(取	概要 (組内容)	8月1日現在で市内に住所を有し、100歳の誕生日を迎える方に、老人週間の前後2週間以内に市長などが訪問し、ほう状などを贈呈する。

コストの推移

		45 1E45						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算額			0	502	344	377	377
事	決算	草額	(千円)	400	222	240	0	0
業		一般財源	(千円)	400	222	240	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	п/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	1, 382	1, 385	1, 380	1, 380	697
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0.20	0.20	0. 20	0. 10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	5. 00	5. 00	5. 00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

1 H 1	1月/示 > 71年/夕											
	指標名	年度内に100歳の誕生日を迎える対象者人数 (人)										
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度					
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.	0.0					
1	実 績	47. 0	46.0	48. 0	0.0	0.	0.0					
	指標の 概要											

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	年度の課への対応	新型コロナウイルス感染症のため、記念品の贈呈方法を見直し、市長ではなく福祉部職員の訪問による短時間での贈呈とした。窓口受取や郵送による受取を希望する方へは希望通りの対応をした。
成果		新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、事前に贈呈方法について調査し、9月に対象者48人に対して、自宅を訪問、高齢福祉課窓口又は郵送でほう状などを贈呈した。
課	業務	重症化率の高い高齢者にほう状などを贈呈する際には、新型コロナウイルス感染症の感染予防を徹底する必要がある。
題	組織、予算等	超高齢社会の進展に伴い、対象者数が年々増加しているため、事業のあり方について検討する必要がある。
Ğ	女善目標	高齢化及び新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら、贈呈内容及び方法について検討してい く。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 IPI III	
方向性	継続
	_
理由	

事業の基本情報

<u> </u>	14 1 1/4								
事務事業名	287 高齢者用福祉タクシー助成事業								
予算科目	01-0	0301	102-	-11 在宅高	新者等福祉	上事業に要す	ト る経費	担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約								係名	在宅福祉係
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	職員のみ
個別計画	高齢者福祉計画						事業期間	毎年度	
								11住み続けられるまちづくりを	
	つくば市高齢者タクシー運賃助成要綱						an a		
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

于人 */ 例及	
対象	65歳以上のひとり暮らし及び70歳以上の高齢者世帯、または70歳以上で市民税非課税世帯の方
目的	高齢者の外出支援及び社会参加を促す。
概要 (取組内容)	65歳以上のひとり暮らし及び70歳以上の高齢者世帯、または70歳以上で市民税非課税世帯のタクシー運賃の一部を助成する。申請を受け、審査し該当者に500円券×18枚の助成券を交付する。

コストの推移

項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算額			0	9, 630	18,000	16, 500	16, 500
事	決算	草額	(千円)	7, 881	7, 457	8, 928	0	0
業		一般財源	(千円)	7, 881	7, 457	8, 928	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	‡費計	(千円)	1, 483	1, 434	1, 758	733	733
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0.20	0. 25	0. 10	0.10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	51. 00	30.00	20.00	20.00	20.00
貝	17/	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

1111	用(示 * 2) E (2										
	指標名	助成券交付者数			(人)	活動結果指標				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
1	目標値	1, 665. 0	1, 740. 0	4, 000. 0	4, 400. 0	4, 800. 0	0.0				
1	実 績	1,888.0	1, 921. 0	2, 128. 0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要	つくば市高齢者福									

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		民生委員の台帳調査の際に在宅高齢者福祉事業の案内チラシを配布したところ申請数が増加した。 高齢者への移動支援をより手厚くするため助成額を拡大し、また利便性の向上を図るため利用枚数制限を 緩和した。
成果		高齢者の外出支援、社会参加に役立つことができた。 交付者数: 2,128人
課	業務	移動支援を必要としている高齢者へ情報が届くよう、周知方法を検討していく必要がある。
題	組織、予算等	利用率の向上について検討していく。
ţ	女善目標	真に必要としている高齢者の支援となるよう事業内容を検討していく。

評価

<u> </u>		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

_	77 1.3177	
	方向性	拡大・拡充
	理由	今後ますます移動支援サービスの必要性が高まることが想定されるため。

事業の基本情報

1. N. o 22.1									
事務事業名	288	288 あん摩、マッサージ、指圧、はり及びきゅう施術費助成事業							
予算科目	01-0	01-030102-11 在宅高齢者等福祉事業に要する経費							福祉部高齢福祉課
市長公約								係名	在宅福祉係
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	職員のみ
個別計画	高齢者福祉計画						事業期間	毎年度	
10万月11四								03すべての人に健康と福祉を	
	あん摩、マッサージ、はり及びきゅう等施術費助成要					きゅう等施術	an a		
根拠法令等	項					SDGs			

事業の概要

1 /1 - 1/2	
対象	市内に居住する70歳以上の方
目的	あん摩、マッサージ等の施術費を助成することにより、高齢者の健康維持に寄与する。
概要 (取組内容)	70歳以上の高齢者に対し、あん摩、マッサージ、指圧、はり及びきゅう施術を受ける際の費用の一部を助成する。 (年間最大1,000円券×8枚) ※健康保険法、その他の法令により医療に関する給付として行われているものを除く。

コストの推移

		- 2 1 正 1 / 2						1
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算	算額	(千円)	0	2, 889	3, 178	3, 678	3, 678
事	決算額		(千円)	2, 733	2, 576	3, 026	0	0
業		一般財源	(千円)	1,679	2, 576	3, 026	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,054	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	704	705	1, 392	2, 075	2,075
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0.10	0.20	0.30	0.30
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	助成券交付者数 (人)							
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度		
1	目標値	840. 0	865. 0	1, 404. 0	1, 545. 0	1, 686. 0	1, 690. 0		
1	実 績	1, 320. 0	1, 316. 0	1, 271. 0	0.0	0.0	0.0		
	指標の 概要	つくば市高齢者福							

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		民生委員の定例会やホームページ等で事業周知を行った。市のホームページに取扱事業所一覧を掲載した。 交付者数や利用者数増加のため、案内チラシ及び申請書のデザインの改善や、通年での取扱事業所の受付を行った。新規の協力申出を4事業所からいただいた。
成果		あん摩、マッサージ、はり及びきゅうの施術費を助成することにより、高齢者の健康維持に寄与することができた。
課	業務	新型コロナウイルス感染症の影響により、交付者数が伸び悩んでいる。
題	組織、予算等	特になし
ţ	女善目標	引き続き市民及び施術所への事業周知を行う。

評価

H 1 IIII		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

	<u> </u>								
事務事業名	289	289 ねたきり高齢者理美容料助成事業							
予算科目	01-0	301	02-	-11 在宅高	所針等福祉	止事業に要っ	する経費	担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約								係名	在宅福祉係
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	職員のみ
個別計画	高齢者		祉	計画				事業期間	毎年度
									03すべての人に健康と福祉を
								an a	
根拠法令等								SDGs	

事業の概要

対象	市内に居住する65歳以上の要介護4・5認定者または寝たきり状態の方
目的	ねたきりの高齢者の衛生的で健康的な生活を支援すると共に、家族の負担を軽減し、在宅高齢者福祉の増進に寄与する。
概要 (取組内容)	65歳以上で要介護4、5認定者または常時ねたきりで理美容所に行くことが困難な在宅の方が、出張理美容を受ける際の利用料金助成を行う。 年間助成券(4,000円×2枚)を交付し、助成券は市の協力理美容所で使用する。

コストの推移

		·> 1E [/						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
予算額		(千円)	0	645	596	567	567	
事	事 決算額		(千円)	548	536	491	0	0
業		一般財源	(千円)	548	536	491	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	п/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	704	705	342	684	684
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0. 10	0.05	0. 10	0.10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	助成券交付者数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
,	目標値	170. 0	175. 0	145. 0	150.0	155. 0	155. 0
1	実 績	144. 0	161. 0	174. 0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	つくば市高齢者福祉計画による。					

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		市のホームページに取扱事業所一覧を掲載した。1年を通して新規の取扱事業所を受け付け、新規の協力申し出を4件いただいた。結果、地区ごとの取扱事業所数の偏りが改善した。
	成果	ねたきりの高齢者に対して、居宅における理美容料金の一部を助成することにより、利用者の衛生的で健康的な生活を支援すると共に、家族の負担を軽減し、在宅高齢者福祉の増進に寄与できた。
課	業務	利用率の低さ。
題	組織、予算等	特になし
改善目標		引き続き、対象者及び市内の理美容所への事業周知に努める。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

<u> </u>	
方向性	継続
	_
理由	

事業の基本情報

7 7 1 4 1 1	· X · 2 · 1 1 1 K									
事務事業名	290 シルバークラブ育成事業									
予算科目	01-030102-14 老人生きがい対策に要する経費						圣費	担当部課	福祉部高齢福祉課	
市長公約								係名	在宅福祉係	
	Ⅱ −1	1	2	見守りや	ゴミ出し、	買い物支援	等の地域の	新規・継続	継続	
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)	
								事業体制	補助金(直接)	
個別計画	高齢者福祉計画							事業期間	毎年度	
10万月1 四									03すべての人に健康と福祉を	
	つくば市シルバークラブ連合会補助金交付要項							SDGs		
根拠法令等										

事業の概要

于人"	
対象	つくば市シルバークラブ連合会
目的	いきいきとした高齢期の生活づくりを支援する。
概要 (取組内容)	補助金を交付し、シルバークラブ連合会と連合会に所属する単位シルバークラブの活動を支援する。

コストの推移

		45 1E/15						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算額			11, 907	12, 305	12,077	12, 107	12, 107
事	事 決算額		(千円)	11, 583	9, 911	9, 484	0	0
業		一般財源	(千円)	9, 166	7, 479	7, 141	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	2, 417	2, 432	2, 343	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 	(千円)	2,778	2, 109	1, 382	1, 382	1, 382
人		正職員従事割合	(人)	0.40	0.30	0. 20	0. 20	0. 20
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	26. 00	28. 00	6. 00	6. 00	6.00
月月	п/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	シルバークラブ連合会に通知で情報を発信する。
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

1111	14.0% × 210.05										
	指標名	単位シルバークラ	(団体)	活動結果指標							
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
1	目標値	144. 0	148.0	140. 0	140. 0	140. 0	140. 0				
1	実 績	137. 0	136.0	133. 0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要	つくば市高齢者福									

	指標名	シルバークラブ会	員数		(人)	活動結果指標				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
2	目標値	7, 000. 0	7, 200. 0	6, 620. 0	6, 670. 0	6, 720. 0	6, 770. 0				
2	実 績	6, 569. 0	6, 533. 0	6, 292. 0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要	つくば市高齢者福祉計画による。									
	指標名				()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										
	指標名				()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										
	指標名			_	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0				
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										

前年度の課題への対応		適宜会員に説明を行い、事務局と連携しながら円滑に事業を実施した。
	成果	補助金を交付することでシルバークラブの活動を支援することができた。
課	業務	コロナ禍で高齢者の活動自粛が続く中で、補助対象活動内容等の相談等、事務局と連携しながら活動の活性化を図る必要がある。
題	組織、予算等	
ţ	女善目標	R4年度の補助金交付について、適宜会員に説明など行いながら円滑に進めつつ、他に改善点などが無いか 検討していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

事務事業名	291 ふれあい元気広場管理運営事業							
予算科目	01-03010	02-16 ふれま	い元気広場	景管理に要す	ト る経費	担当部課	福祉部高齢福祉課	
市長公約						係名	在宅福祉係	
						新規·継続	継続	
戦略プラン					事業分類	自治事務(任意)		
						事業体制	一部委託	
個別計画						事業期間	毎年度	
						03すべての人に健康と福祉を		
根拠法令等	つくば市ふれあい元気広場条例、つくば市ふれあい元 気広場条例施行規則				SDGs			

事業の概要

対象	つくば市内に居住する60歳以上の者及びその団体
目的	高齢者の健康を増進し生きがい意欲を高める。
概要 (取組内容)	ふれあい元気広場のクロッケーコート・ニュースポーツコートの維持管理 ふれあい元気広場の休憩所の維持管理 高齢福祉課窓口において施設の貸出 作岡財産区から無償で土地の借用をし、整備管理を行う。

コストの推移

		45 1E/15						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算額			0	1, 107	1,081	1,081	1, 081
事	事 決算額		(千円)	1,071	993	986	0	0
業		一般財源	(千円)	1,071	993	986	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 貴計	(千円)	679	680	684	684	684
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0.10	0. 10	0. 10	0. 10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	п/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	施設貸出延べ団体	数		((団体)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	558. 0	405.0	497. 0	372. 0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
2		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
5		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	年度の課への対応	定期的な見回りにより、施設内の状態の把握に努め、環境整備を行った。
	成果	新型コロナウイルス感染症対策のため、施設の利用を中止していた期間があった。 グラウンドの芝の状態を把握し、芝刈り(機械)4回の実施により、高齢者が安全で快適に広場を利用する環境整備を行った。ごみ箱などの環境整備を行い、高齢者が快適に利用できるようにした。
課題	業務	職員が常駐していないことで、管理が行き届かない面もあるため、定期的に施設を見回りする必要がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		定期的に施設の見回りを行い、施設内の状態の把握に努める。

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1.76.27.1.1	14 1 1/4								
事務事業名	292 宅配食事サービス事業								
予算科目	01-0	0301	102	-13 ひとり	暮らし等者	ど人福祉に要	要する経費	担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約								係名	在宅福祉係
	Ⅱ-2 1 3 食育事業の推進						新規・継続	継続	
戦略プラン						事業分類	自治事務(任意)		
								事業体制	一部委託
個別計画	高齢者福祉計画							事業期間	毎年度
1回方1百1 四									03すべての人に健康と福祉を
	つくば市宅配食事サービス実施要綱							an a	
根拠法令等								SDGs	

事業の概要

_	1 /1 - 100	
	対象	65歳以上で、ひとり暮らしの方、高齢者だけでお住まいの方
	目的	ひとり暮らしの方や高齢者世帯の安否確認及び健康保持
	概要 (取組内容)	ひとり暮らし・高齢者世帯の方に、高齢者向け配食サービス事業所で調理した栄養バランスの取れた夕食を希望の曜日に配食する。配食の際、利用者の安否確認が取れない場合や異変発生時は、市職員が緊急連絡先に連絡・対応する。 新規利用申込者に対して訪問調査を実施し、健康状況や緊急連絡先等を確認して実態を把握し、対象者に該当するか審査する。(申請受付:随時)
		を希望の曜日に配食する。配食の際、利用者の安否確認が取れない場合や異変発生時は、市職員が緊急 絡先に連絡・対応する。 新規利用申込者に対して訪問調査を実施し、健康状況や緊急連絡先等を確認して実態を把握し、対象者に

コストの推移

		-> 1E D						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算	章額	(千円)	7, 783	7, 893	8, 256	8,609	8, 609
事	決算	算額	(千円)	7, 833	8, 161	8, 331	0	0
業		一般財源	(千円)	7, 833	8, 161	8, 331	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 	(千円)	3, 429	4, 255	1, 477	2, 844	2, 844
人		正職員従事割合	(人)	0. 50	0.60	0. 20	0.40	0.40
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	15. 00	71. 00	45. 00	45. 00	45.00
月月	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ、民生委員・ケアマネジャーの会議等
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	宅配食事サービス	利用者数		((人)	成果指標			
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度			
	目標値	160. 0	170. 0	150. 0	160. 0	170. 0	170. 0			
1	実 績	145. 0	140.0	162. 0	0.0	0.0	0.0			
	指標の (II-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) つくば市高齢者福祉計画による。 概要									

	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

3.7	K V PAZIC	
前年度の課題への対応		申請を受け付ける際、不在時の安否確認フローについて詳しく説明し、事業の目的を伝えた。仕様書を見直し、安否確認と食事の配達が可能な事業者について検討した。
	成果	調理や買い物が困難で生活に不安のある高齢者に、バランスの良い食事を届けると同時に安否確認を行う ことで、高齢者の不安解消、食生活の改善に寄与できた。 新規利用申込者数:85名 利用者数:162名 安否確認件数:78件 安否確認のうち1件は救急車要請に繋がった。
課	業務	買い物等を理由に配達時不在にしてしまう方が多い。
題	組織、予算等	安否確認と食事の配達のどちらも可能な事業者を、他にも模索していく必要がある。
ţ	女善目標	キャンセルの方法や不在時の安否確認についてサービス開始時に丁寧に説明し、外出等による安否確認件 数を減らしていく。

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性	継続
理由	_
<u>Æ</u> m	

事業の基本情報

1/10 - 21 1	すべて色にはか										
事務事業名	293 つくば市高齢者福祉計画事業										
予算科目	01-0	030	102-	-22 高齢者	が福祉推進に	こ要する経費	ŧ	担当部課	福祉部高齢福祉課		
市長公約								係名	計画·施設係		
								新規·継続	継続		
戦略プラン						事業分類	自治事務 (義務)				
								事業体制	一部委託		
個別計画	老人	福祉	上計	画、介護係	R 険事業計画	50、高齢者ほ	居住安定確	事業期間	期間限定複数年度		
	保計画、成年後見制度利用促進基本計画								03すべての人に健康と福祉を		
	老人福祉計画、介護保険法、高齢者の居住の安定確保							an a	11住み続けられるまちづくりを		
根拠法令等	に関する法律、成年後見制度の促進に関する法律						SDGs				

事業の概要

尹木 ツ	
対象	市民
目的	計画を策定し、高齢者福祉施策の推進を図る。
概要 (取組内容)	老人福祉及び介護保険の一体的な展開が図られるように「つくば市高齢者福祉計画」を策定する。

コストの推移

項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算	草額	(千円)	0	3, 860	149	6, 528	3, 773
事	決算	草額	(千円)	5, 406	3, 366	0	0	0
業		一般財源	(千円)	5, 406	3, 366	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	‡費計	(千円)	3, 442	5, 490	684	3, 466	6, 200
人		正職員従事割合	(人)	0. 50	0.80	0. 10	0. 50	0.90
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	20.00	20.00	0.00	20.00	20.00
月月	II/C	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	会議の開催回数			((回)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
,	目標値	3. 0	3.0	1.0	1. 0	1.0	1.0
1	実 績	1.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		国の動向に注視しつつ、他課と連携しながら情報収集に努めた。
成果		関係各課や委員等に計画冊子を配布し、令和3年4月からつくば市高齢者福祉計画(第8期)を施行することができた。
課	業務	情報収集の一つである国が運用する「地域包括ケア見える化システム」において他市町村の登録が進んでおらず、他市町村との比較ができないこと。
題	組織、予算等	計画内容が多岐にわたるため、十分な時間を確保して他課と連携し、政策課題や目標を検討すること。
Ş	女善目標	来年度より本格的に準備が始まるため、引き続き国の方針を確認し、情報収集に努め、他課と連携して計画策定に取り組むこと。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

<u> </u>	AT F									
事務事業名	294	294 地域密着型サービス整備費等補助事業								
予算科目	01-030102-23 老人福祉施設整備に要する経費								担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約	4	6							係名	計画·施設係
	Ⅱ −1	4	1	在宅医療、	訪問看護	の整備と適	正化、	福祉	新規·継続	継続
戦略プラン									事業分類	自治事務 (任意)
									事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市高齢者福祉計画						事業期間	毎年度		
1四万1百1 四								03すべての人に健康と福祉を		
	茨城県地域医療介護総合確保基金事業補助金交付要項					金事業補助金	更項	an a	11住み続けられるまちづくりを	
根拠法令等						, , , , , , , , , , ,		SDGs		

事業の概要

T/N 1/2	
対象	選定事業者
目的	介護施設を整備し、高齢者福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	第8期つくば市高齢者福祉計画に基づき、地域密着型サービス拠点等の整備を促進するため、事業者を選定する。

コストの推移

項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算	算額	(千円)	310, 392	57, 052	244	151, 020	0
事	決算額		(千円)	0	0	81	0	0
業費		一般財源	(千円)	0	0	81	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 貴計	(千円)	2, 764	2,770	7, 590	2, 099	2, 099
人		正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	1. 10	0.30	0.30
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	20.00	20.00	30.00	20.00	20.00
月	10/	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	 有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

111	11 0 12 12 12										
	指標名	地域密着型介護老人福祉施設の定員数 (人)									
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
	目標値	145. 0	203.0	203. 0	203. 0	203. 0	203. 0				
1	実 績	145. 0	203.0	203. 0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要	(Ⅱ-1-④地域で 18年度~2020年度	十画(第7期:20								

	指標名	介護老人福祉施設	の定員数		(人)	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	645. 0	645. 0	645. 0	645. 0	795. 0	795. 0
	実 績	645.0	645.0	645.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	(Ⅱ-1-④地域で 21年度~2023年度		けるための福祉サ	ービスの充実)つ^	くば市高齢者福祉計	·画(第8期:20
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0. 0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0. 0	0. 0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
) 	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		第8期つくば市高齢者福祉計画に基づき、施設整備事業者の公募・選定を行った。
成果		第8期つくば市高齢者福祉計画に基づく、特別養護老人ホーム新設1施設・特別養護老人ホーム増床2施設、介護老人保健施設増床1施設を担う事業者が選定された。選定後は、事業者の県への届出手続きの支援を行った。
課	業務	令和5年度施設開設に向けて、事業の進捗把握と申請・届出等の支援する。
題	組織、予算等	県の地域医療介護総合確保基金事業補助金を活用して、開設準備経費補助金を交付する。
改善目標		

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
	-
理由	

事業の基本情報

事未 ジ 坐 千 1	11 11/2	1 TK							
事務事業名	295	295 施設指定及び指導監査業務							
予算科目	01-030102-23 老人福祉施設整備に要する経費 担当部課 福祉部高齢						福祉部高齢福祉課		
市長公約								係名	計画・施設係
								新規·継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)
								事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市高齢者福祉計画						事業期間	毎年度	
10万月 四								03すべての人に健康と福祉を	
	介護保険法、老人福祉法、高齢者の居住の安定確保に					その居住の5			
根拠法令等	関する法律					SDGs			
	N) VIAIT								

事業の概要

4 714 10021	
対象	介護事業所
目的	適正な介護保険サービスの充実を図る。
概要 (取組内容)	事業所の指定申請による指定を行う際、書類の審査及び現地確認等を実施したうえで指定する。指定後については社会福祉課、介護保険課と共同で定期的な監査を行う。

コストの推移

	2、1.421年19							
項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
予算額		草額	(千円)	0	410	303	311	311
事	事決算額		(千円)	144	375	125	0	0
業		一般財源	(千円)	144	375	125	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	24, 294	23, 037	22, 050	18, 983	22, 354
人		正職員従事割合	(人)	3. 40	3. 20	3. 20	2. 60	3. 20
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	500.00	520.00	75. 00	500.00	200.00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

111	坐 ヘン1 正小	y							
	指標名	指導検査及び監査	f導検査及び監査事業所数 (事務所)						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度		
1	目標値	48. 0	58. 0	64. 0	64. 0	0.0	0.0		
1	実 績	46. 0	59. 0	59. 0	0.0	0.0	0.0		
	指標の 概要								

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		集団指導を、地域密着型サービス事業所向けに実施した。
成果		令和3年度に介護報酬改定があったため、その内容について、高齢福祉課・社会福祉課・介護保険課の3 課合同で集団指導を行った。講義形式の説明の後、質疑応答の時間を設けたところ、活発な質疑応答及び 意見交換がなされた。介護報酬改定について理解を深めることができた。
課	業務	集団指導の対象について、地域密着型サービス事業所だけではなく、市が指定権限を持つすべての介護事業所とする。
題	組織、予算等	社会福祉課で要項を改正し、社会福祉課・高齢福祉課・介護保険課の3課が連携して実施する。
Ę	汝善 目標	厚労省の指摘に従い、効率的で適切な指導を行うため、従来の指導監査のほか、集団指導を実施する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

77 IPI III	
方向性	継続
	-
理由	

事業の基本情報

事務事業名	296	高酮	鈴者健康遊	具事業				
予算科目	01-030	102-	-23 老人福	a 祉施設整備	前に要する	経費	担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約							係名	在宅福祉係
							新規・継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務 (任意)
							事業体制	一部委託
個別計画							事業期間	毎年度
								03すべての人に健康と福祉を
							an a	
根拠法令等							SDGs	

事業の概要

対象	市民
目的	高齢者の外出支援と健康維持を図る。
概要 (取組内容)	二の宮公園、茎崎運動公園、大池公園、梅園公園、谷田部多目的広場、花畑近隣公園、川口公園の市内7か所に設置してある高齢者健康遊具の点検及び修繕を行う。

コストの推移

		45 1E/15						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算額			0	490	441	440	440
事	N. J. Seeken Maryon		(千円)	286	286	505	0	0
業		一般財源	(千円)	286	286	505	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	679	680	342	684	684
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0.10	0.05	0. 10	0. 10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1. 0	1.0	1. 0	1. 0	1. 0	1. 0
1	実 績	1.0	1.0	1. 0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	点検回数					

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

前年度の課題への対応		早い時期に点検を行い、点検の結果修繕が望ましいと判断された遊具の修繕を行った。
	成果	11月に点検事業者による市内7か所の健康遊具の点検を実施した。点検結果を踏まえ、3月に二の宮公園にあるバランス円盤の修繕を行った。また、継続して高齢福祉課の窓口、各窓口センターにパンフレットを配置し、事業周知をした。
課	業務	健康遊具に関しては、高齢者が安心・安全に使用できるよう常に安全管理が必要とされる。
題	組織、予算等	
Ę,	女善目標	点検の結果修繕が望ましいと判断された遊具の修繕を順次行っていく。 また、事業周知も継続し、利用促進に努めていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
	_
理由	

事業の基本情報

事務事業名	297 在宅高齢者紙おむつ購入費助成事業								
予算科目	08-0	3030	2-12	高齢者	生活支援に	工要する経費		担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約								係名	在宅福祉係
								新規·継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市高齢者福祉計画							事業期間	毎年度
1四万月 四									03すべての人に健康と福祉を
	つくば市在宅要介護高齢者等紙おむつ購入費助成規則						SDGs		
根拠法令等		V. 15.17. 12. 17. 17. 17. 17. 17. 17. 17. 17. 17. 17							

事業の概要

対象	日常生活で紙おむつを必要とされる65歳以上の要介護1~5認定者。
目的	紙おむつを必要としている高齢者及び要介護者を抱える家族の経済的負担軽減を図る。
概要 (取組内容)	65歳以上の要介護1以上で次のいずれかに該当する在宅高齢者に対し、年間1回紙おむつ購入費助成券を発行する。要介護1~3認定者の場合は市民税非課税かつ排尿・排便において介助等が必要であると認められる方で、要介護4・5の場合は市民税非課税かつ日常生活で紙おむつなどを必要とされる方を対象とする。助成券は1,000円券×24枚、なお、申請時期により、給付枚数が少なくなる。

コストの推移

		45 1E45						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算額			0	47, 595	38, 551	38, 953	38, 953
事	決算額		(千円)	48, 040	51, 277	34, 728	0	0
業		一般財源	(千円)	12, 833	11, 796	7, 988	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	26, 577	29, 611	20, 055	0	0
	II/\	その他	(千円)	8,630	9, 870	6, 685	0	0
	人件費計		(千円)	1, 485	2, 207	1, 409	2, 092	2, 092
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0.30	0. 20	0.30	0.30
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	52. 00	68. 00	17. 00	17. 00	17. 00
月月	1月 武	会計年度任用職員有無	(-)	無	 有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	助成券交付者数			((人)	活動結果指標	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	2, 570. 0	2, 640. 0	2, 898. 0	3, 008. 0	3, 118. 0	3, 118. 0	
1	実 績	2,671.0	2, 846. 0	2, 039. 0	0.0	0.0	0.0	
	指標の 概要	つくば市高齢者福祉計画による。						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		窓口で申請を受ける際は、申請者に送付先の確認を行うよう心がけ、家族やケアマネジャーへの送付及び 窓口での手渡し等対応することができた。市のホームページに取扱事業所一覧を掲載した。令和3年度の 制度改正を受け、申請書様式を変更するなどして事務の効率化を行った。
成果		紙おむつ等を必要とする高齢者及びその家族の経済的負担を軽減できた。
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
課	業務	助成券を紛失してしまうケースが引き続き発生しているため、今後も紛失防止策を講じていく必要がある。
題	組織、予算等	特になし
改善目標		引き続き申請を受ける際には送付先を確認するように注意する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

于 木 * / 至 / T · I	AT 171							
事務事業名	300 つくば市高齢者憩いの広場活動支援事業							
予算科目	08-030201	-15 高齢者	の居場所で	づくりに要っ	する経費	担当部課	福祉部高齢福祉課	
市長公約	42					係名	計画·施設係	
	II-1 1 1	世代を超れ	えた交流の	拠点整備(サロン等)	新規・継続	継続	
戦略プラン	II-1 4 1	在宅医療、	訪問看護	の整備と適	正化、福祉	事業分類	自治事務 (任意)	
						事業体制	補助金(直接)	
個別計画						事業期間	毎年度	
10万月 四							03すべての人に健康と福祉を	
	つくば市高齢者憩いの広場運営補助金交付要綱					an a	11住み続けられるまちづくりを	
根拠法令等				SDGs				

事業の概要

対象	主に高齢者を中心とした団体
目的	高齢者の介護予防及び孤立化の防止
概要 (取組内容)	週1回以上、高齢者を中心とした地域住民が気軽に通うことができ、高齢者の介護予防及び孤立化防止のための活動を行う団体へ補助金を交付する。

コストの推移

	一八十十八日本									
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度		
	予算	草額	(千円)	2, 300	2, 300	6, 650	6, 650	6, 650		
事	決算額		(千円)	1,625	0	2, 750	0	0		
業費		一般財源	(千円)	422	0	715	0	0		
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	562	0	949	0	0		
		その他	(千円)	641	0	1,086	0	0		
	人作	‡費計	(千円)	1, 382	1, 385	1, 367	1, 392	1, 392		
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0.20	0.20	0. 20	0. 20		
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	0.00	10.00	10.00		
貝	II/	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	 有	有	有		

市民参加の取組状況

1 P C S 7 A P P P C C C C C C C C C C C C C C C C					
共有、理解	市ホームページ				
企画・立案、計画					
実行	活動団体からの意見聞き取り、団体間交流会				
評価、検証					

1 H 1	11/12/ 0/21年/0/2									
	指標名	活動団体数			(団体)	活動結果指標			
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度			
1	目標値	7. 0	10.0	11. 0	12. 0	13. 0	14. 0			
1	実 績	6. 0	9. 0	10. 0	0.0	0.0	0.0			
	指標の 概要									

	指標名	延べ利用者数			(人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5, 000. 0	6, 000. 0	6, 500. 0	7, 000. 0	7, 500. 0	8, 000. 0
2	実 績	6, 570. 0	8, 833. 0	16, 341. 0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	(Ⅱ-1-①世代や 福祉サービスの充	分野を超えた地域 実)	の居場所づくりの	拡充)(Ⅱ-1-④均	地域で安心して暮ら	し続けるための
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		新型コロナウイルス感染拡大の影響で、活動自粛要請を出さざるを得ない時期もあり、積極的な事業周知 はできなかった。
成果		新型コロナウイルス感染拡大により、カラオケ活動の自粛や活動全体の自粛を断続的に強いられる中においても活動への要望はあり、活動団体も新規に1団体増えた。
課	業務	活動地域に偏りがある。
題	組織、予算等	活動団体数の増加を目指す。
		新型コロナウイルス感染拡大の影響により、高齢者中心の活動についてはかなりの配慮を必要とする。今後も感染状況に留意し、活動の安全性を考慮しながら事業の継続を目指す。

評価

<u> </u>		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。 (未達成)
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
	-
理由	

事業の基本情報

	1 / A - A - 1 II IV								
事務事業名	301	301 つくば市介護人材確保事業							
予算科目	01-0	01-030102-25 介護施設支援に要する経費						担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約						係名	計画・施設係		
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務(任意)
								事業体制	補助金(間接)
個別計画	つくば市高齢者福祉計画						事業期間	毎年度	
	つく	ば市まち・ひと・しごと創生総合戦略							03すべての人に健康と福祉を
	特になし						an a	11住み続けられるまちづくりを	
根拠法令等								SDGs	

事業の概要

対象	介護職員
目的	介護サービスの安定した供給及びサービスレベルの向上を図る。
概要 (取組内容)	介護業界未経験者の方で、市内介護事業所に新規に就労する方に対し、一時金を助成する。 市内介護事業所に9か月以上就労している方で、介護職員初任者研修又は実務者研修を修了した者に研修 費用の一部助成を行う。

コストの推移

項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
予算額		(千円)	0	2,000	2,000	2,000	2,000	
事	事 決算額		(千円)	1, 594	1, 595	1,764	0	0
業		一般財源	(千円)	1, 594	1, 595	1, 764	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	692	705	684	709	709
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0.10	0.10	0. 10	0.10
件費	件内費。	正職員時間外勤務	(時間)	5. 00	10.00	0.00	10.00	10.00
具	II/	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	アンケート

1 111	ル * > 1 正 北	,					
	指標名	補助金の交付人数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	42.0	42. 0	42. 0	42. 0	42.0
1	実 績	35. 0	37. 0	42. 0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		基準が分かりにくいため、引き続き窓口で丁寧に説明を行うとともに、 次年度に向けて交付規則を一部改正し、対象者の要件を明確にした。
成果		スタートアップフォロー給付金33件、キャリアアップ費用給付金9件前年度より合計で5件増加した。
課	業務	対象者の要件を分かりやすく伝える。
題	組織、予算等	特になし
改善目標		ホームページや配布物を活用し、引き続き丁寧に説明を行う。

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 P1 III	
方向性	継続
	-
理由	

事業の基本情報

事務事業名	303 桜老人福祉センター管理運営事業										
予算科目	01-0	030	108	-11 桜老丿	、福祉センタ	マー運営に要	更する経費	担当部課	福祉部高齢福祉課		
市長公約								係名			
								新規・継続	継続		
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)		
								事業体制	一部委託		
個別計画								事業期間	毎年度		
	計画							03すべての人に健康と福祉を			
	老人福祉法、つくば市老人福祉センター条例							an a			
根拠法令等							SDGs				

事業の概要

4 714 19624	
対象	市内在住の60歳以上の者
目的	高齢者の健康増進、教養の向上やレクリエーション活動の場所を提供し、福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	入浴設備の適正な施設管理及び整備 各種サークル等の支援や高齢者の活動場所の提供 社会福祉協議会主催事業への施設貸出

コストの推移

		· 1ED						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算額			0	24, 162	22, 297	24, 469	22, 297
事	決算	算額	(千円)	22, 177	21, 614	20, 405	0	0
業		一般財源	(千円)	21, 461	21, 504	20, 263	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	п/	その他	(千円)	716	110	142	0	0
	人作	 	(千円)	6, 783	6, 800	6, 848	6, 834	6, 834
人		正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	5. 50	0.00	0.00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	施設利用者数			(人)	活動結果指標					
		R01年度	R02年度	02年度 R03年度		R05年度	R06年度				
	目標値	23, 000. 0	23, 000. 0	23, 000. 0	23, 000. 0	23, 000. 0	23, 000. 0				
1	実 績	24, 111. 0	8, 308. 0	12, 873. 0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要	入浴・教養娯楽施設等の福祉サービス事情に関しての利用・入館者数									

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

<u> </u>	K V J JAZAN (
前年度の課題への対応		施設全体の雨漏りに対する対策として、屋根に関する大規模な改修を行っていく。 老朽化の激しい箇所を改修・修繕し、施設環境を維持する。
成果		課題となっている雨漏りに対する対策として、屋根の改修工事に関する設計業務を令和4年度予算に計上した。 岩風呂の天井の改修工事を実施し、施設の安全性を確保した。 不具合箇所を把握し、施設内の各所について計画的に修繕を実施した。
課	業務	施設全体の老朽化が進んでおり、今後も計画的な修繕及び改修を実施していく必要がある。
題	組織、予算等	今後も施設維持管理に必要な経費を確保する。
改善目標		つくば市の避難所にも指定されており、施設の適切な維持管理のため、今後も計画的に修繕を実施していく。

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1 次 2 年 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										
事務事業名	304 谷田部老人福祉センター管理運営事業									
予算科目	01-03	30108	8-12 谷田音	『老人福祉は	アンター運営	営に要する	担当部課	福祉部高齢福祉課		
市長公約							係名			
							新規·継続	継続		
戦略プラン						事業分類	分類 自治事務(任意)			
							事業体制	一部委託		
個別計画							事業期間	毎年度		
								03すべての人に健康と福祉を		
	老人福	14社		老人福祉さ	アンター条例	SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
根拠法令等										

事業の概要

T/N 17 1905	
対象	市内在住の60歳以上の者
目的	高齢者の健康増進、教養の向上やレクリエーション活動の場所を提供し、福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	施設及び浴場設備の維持管理を行い、利用者に安心・安全で快適な環境を提供する。また、利用者の交流を促進するために、カラオケ機器や各種サークル活動のための部屋の貸出を行う。加えて、教養講座としてヨガ講座を実施し健康維持を図る。

コストの推移

		45 1E/15						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算	算額	(千円)	0	36, 247	61,826	32, 090	32, 090
事	決算	算額	(千円)	34, 481	31, 992	54, 553	0	0
業		一般財源	(千円)	33, 267	31, 771	36, 030	0	0
費	内 訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	18, 300	0	0
	II/C	その他	(千円)	1, 214	221	223	0	0
	人作	 	(千円)	13, 677	13, 728	13, 670	13, 667	13, 667
人		正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2. 00	2.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	45. 00	52. 00	1.00	0.00	0.00
貝	p/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名	施設利用者数			((人)	活動結果指標
1		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	67, 000. 0	67, 500. 0	60, 000. 0	0.0	0. (0.0
	実 績	59, 370. 0	23, 810. 0	27, 998. 0	0.0	0. (0.0
	指標の 概要	入浴・教養娯楽施					

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
-	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		施設の老朽化対策として入浴施設の改修を行った。また、管理地の樹木剪定や突発的な故障等に迅速に対応した。
成果		入浴施設(給湯設備)の改修を年度内に完了した。また、施設の適正管理に努め、入浴施設等を安定して 提供し、利用者の健康増進、福祉の向上を図ることができた。
課	業務	施設全体の老朽化が進行しており、雨漏り、漏水等が頻繁に発生している。また、老人センターで管理している公園施設の老朽化や樹木の巨木化等への対応が必要である。
題	組織、予算等	
改善目標		施設及び公園、樹林地の老朽化が激しい施設設備から計画的に改修、修繕を行い、施設の適正な維持管理 に努める。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	内容は市民の要望に沿うものであり、事業の需要が確認されているため。

事業の基本情報

1 7/4 · = 1 11/16										
事務事業名	306	306 茎崎老人福祉センタ-管理運営事業及び茎崎農村高齢者交流センタ-管理								
予算科目	01-030	108	-13 茎崎老	(人福祉セン	ノター運営に	こ要する経	担当部課	福祉部高齢福祉課		
市長公約							係名			
							新規・継続	継続		
戦略プラン							事業分類	自治事務 (任意)		
							事業体制	一部委託		
個別計画							事業期間	毎年度		
1回方11百1 四								03すべての人に健康と福祉を		
	老人福祉法、つくば市老人福祉センター条例、つくば				ヒンター条例	ana	11住み続けられるまちづくりを			
根拠法令等	市茎崎農村交流センター条例					SDGs				

事業の概要

対象	市内在住の60歳以上の者
目的	高齢者の健康増進、教養向上、レクリエーション活動等への場所を提供し、福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	利用者に茎崎老人福祉センタ-及び茎崎農村高齢者交流センタ-の部屋の貸出、管理運営を行う。 施設が安全で快適に利用できるよう維持管理業務を行う。 入浴設備の適正な施設管理及び整備 各種サークル等の支援や高齢者の活動場所の提供 社会福祉協議会主催事業への施設貸出

コストの推移

		· - 1ED						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算	類	(千円)	0	25, 377	21, 289	91, 316	21, 289
事	決算	節額	(千円)	19, 808	19, 202	21, 310	0	0
業		一般財源	(千円)	19, 419	19, 074	21, 171	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	389	128	139	0	0
	人作	 貴計	(千円)	16, 346	16, 432	13, 731	13, 731	13, 667
人		正職員従事割合	(人)	2. 40	2.40	2.00	2. 00	2.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	26. 50	46. 00	26.00	26. 00	0.00
貝	II/C	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ及び施設利用ガイドラインの配布。
企画・立案、計画	新型コロナウィルス感染拡大防止対策として、施設利用ガイドラインを配布。
実行	各利用団体への周知及び利用人数制限、時間短縮、感染防止対策の相談、指導及び助言。
評価、検証	上記取組み状況により、適切な感染防止対策を実施出来ている。

10.0	11/1/K × 21/E/19									
	指標名	施設利用者数			(人)	活動結果指標		
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度		R06年度		
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0		
1	実 績	19, 000. 0	9, 333. 0	11, 379. 0	0.0		0.0	0.0		
	指標の 概要	入浴、教養娯楽施設等の福祉サービス事業に関しての利用、入館者数								

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		空調設備の老朽化により冷暖房機能が著しく低下している対策として、大規模な修繕工事の設計をした。 老朽化による修繕、改修が必要な箇所を速やかに整え、施設環境を維持する。
成果		課題となっている空調設備の対策として、空調設備の修繕工事に関する設計業務を令和4年度予算に計上 した。 施設内の不具合箇所について、計画的に修繕した。
課	業務	施設及び設備に関して老朽化が進んでおり、今後も計画的に修繕、改修を実施していく必要がある。
題	組織、予算等	今後も施設維持管理に必要な経費を確保する。
Ę,	女善目標	利用者の安全な環境維持のため、施設の適切な維持管理に今後も計画的に修繕、改修を実施する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1 / C - C - 1 1 K								
事務事業名	963 要介護度改善ケア給付金交付事業							
予算科目	01-03	01-030102-25 介護施設支援に要する経費					担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約							係名	計画·施設係
							新規・継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務(任意)
							事業体制	補助金(直接)
個別計画							事業期間	毎年度
								03すべての人に健康と福祉を
	つくば	市要	介護度改善	テア給付金	 文文付要綱		an a	
根拠法令等				SDGs				

事業の概要

$\underline{\mathcal{F}} \mathcal{N}^{\vee} \mathcal{M} \mathcal{A}$	
対象	特別養護老人ホーム(地域密着型含む)
目的	職員の意欲向上及び良質な介護サービスの継続的な提供
概要 (取組内容)	市内の特別養護老人ホーム(地域密着型含む)において、入所者の要介護度が改善された場合、要介護度の軽減に資するサービスの提供及び介護度改善に向けた取組を評価し、施設に給付金を交付する。

コストの推移

	· 2 · 1 · 421世12							
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
予算額		(千円)	0	2, 100	1,700	1,500	1, 500	
事	決算	草額	(千円)	850	900	300	0	0
業		一般財源	(千円)	850	900	300	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	679	693	684	697	697
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0.10	0.10	0. 10	0. 10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	5. 00	0.00	5. 00	5. 00
貝	п/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

1 H 1	业 ^ 7 1 正 化	y									
	指標名	要介護度改善者数	長介護度改善者数 (人)								
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
1	目標値	42.0	42.0	45. 0	47. 0	48. 0	50. 0				
1	実 績	17. 0	18. 0	6. 0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1 4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	I I AM DZ					

前年度の課題への対応		各事業所への文書送付に加え、市ホームページへの掲載を行い、事業を周知した。		
	成果	申請者数が、昨年度は8施設(要介護度改善者数18名)であったが、今年度は4施設(要介護度改善者数6名)に減少した。		
課	事業の目的を理解していただくために、事業の周知を行う必要がある。 業務			
題	組織、予算等	特になし。		
改善目標		引き続き、事業の周知を継続し、申請者数の増加を目指す。		

評価

H 1 IIII		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。 (未達成)
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

李术·/ 至于110 TM									
事務事業名	964 看取り介護推進給付金交付事業								
予算科目	01-0	030	102	-25 介護施	設支援に要	要する経費		担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約								係名	計画・施設係
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務(任意)
								事業体制	補助金(直接)
個別計画								事業期間	毎年度
									03すべての人に健康と福祉を
								an a	
根拠法令等								SDGs	

事業の概要

$_{\rm T}$	
対象	特別養護老人ホーム(地域密着型含む)
目的	市内施設の看取り体制の整備を促進する。
概要 (取組内容)	令和3年1月1日から12月31日までの間に、つくば市の介護保険の被保険者で、看取り介護加算の死亡日についての加算の対象者が入所していた施設において、翌年1月10日までに看取り介護死亡日加算の介護給付費等の請求を行った特別養護老人ホーム(地域密着型含む)に給付金を交付する。

コストの推移

		45 1E45						
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算	草額	(千円)	0	461	461	461	480
事	決算	草額	(千円)	340	359	480	0	0
業		一般財源	(千円)	340	359	480	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	‡費計	(千円)	692	693	684	697	697
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0.10	0. 10	0. 10	0. 10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	5. 00	5. 00	0.00	5. 00	5. 00
月	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

1H/	1日(示 2/1日(岁										
	指標名	看取り数			((人)	活動結果指標				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
1	目標値	69. 0	72. 0	75. 0	78. 0	81. 0	84. 0				
1	実 績	53. 0	56. 0	75. 0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課 題への対応		各事業所への文書送付に加え、市ホームページへの掲載を行い、事業を周知した。
	成果	申請者数は昨年度10施設から今年度9施設に減少したが、看取り数は昨年度56名から今年度75名と19名増加した。
課	業務	事業の目的を理解していただくために、事業の周知を行う必要がある。
題	組織、予算等	特になし。
ţ	女善目標	引き続き、事業周知を継続し、施設の看取り体制の整備を促進する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

<u> </u>	14 164							
事務事業名	974	介護	養台帳シス	テムに関す	でる事業			
予算科目	08-0101	01-	13 介護台	帳システム	ムに要する約	圣費	担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約							係名	計画·施設係
							新規・継続	継続
戦略プラン							事業分類	自治事務 (任意)
							事業体制	一部委託
個別計画							事業期間	毎年度
								03すべての人に健康と福祉を
根拠法令等							SDGs	

事業の概要

対象	介護サービス事業者、国保連
目的	事業所情報の適正かつ迅速な審査・登録事務を行う。
概要 (取組内容)	介護サービス事業者の新規指定や変更届出などの基本情報や、介護報酬体制などの情報を、茨城県及び県内市町村共通の電子データとして連携、共有し使用している。 情報管理を安定して行うためにシステムの5年間の保守付きリースを行い、また、介護報酬改定等の制度 変更に対応するため、システム改修を行う。

コストの推移

		- 2 1 正 1 / 2						1
項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算	算額	(千円)	0	921	913	913	913
事	決算	算額	(千円)	1, 136	3, 113	913	0	0
業	-	一般財源	(千円)	1, 136	3, 113	913	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	п/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 	(千円)	679	680	684	684	684
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0.10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				((
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
車	業の成果	レ 課題			·		<u> </u>

前年度の課題への対応		課題等は特になし。
成果		介護サービス事業者の情報管理を安定して行うことができた。
課	業務	特になし。
題	組織、予算等	特になし。
ţ	女善目標	ソフトウェアのアップデートがある場合は、迅速に対応する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1 / 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1									
事務事業名	989 おひさまサンサン生き生きまつり事業								
予算科目	01-0	030	102-	-14 老人生	きがい対策	毎に要する約	圣費	担当部課	福祉部高齢福祉課
市長公約								係名	在宅福祉係
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	一部委託
個別計画	つくば市高齢者福祉計画						事業期間	毎年度	
									03すべての人に健康と福祉を
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

対象	障害者(児)や高齢者を中心として、市民、児童及びボランティア団体
目的	社会参加への意欲や生きがいの高揚に寄与し、高齢者福祉や障害者福祉に関する市民の意識啓発及び福祉のまちづくりの推進を図る。
概要 (取組内容)	障害者地域支援室と合同で実施 障害者や高齢者が協力してスポーツやレクリエーション活動を行うとともに、手作り品の展示、販売等を 行う。

コストの推移

項目				令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	予算	類	(千円)	0	4, 483	5, 299	5, 202	5, 202
事	事 決算額		(千円)	3, 814	0	0	0	0
業費	-	一般財源	(千円)	3, 814	0	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 費計	(千円)	4, 387	340	345	3, 420	3, 420
人		正職員従事割合	(人)	0. 50	0.05	0.05	0. 50	0.50
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	404. 00	0.00	1.00	1. 00	1.00
月	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ
企画・立案、計画	実行委員会
実行	
評価、検証	実行委員会

	指標名	参加者数			((人)	活動結果指標	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
4	目標値	2, 100. 0	2, 200. 0	2, 000. 0	2,000.0	2, 000. 0	0.0	
1	実 績	1, 225. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の 概要	つくば市高齢者福祉計画による。						

	指標名				()	
	111/12/21	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	<u>'</u>		'		<u>'</u>	
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
_	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
車	業の成果	- ン 課題					

前年度の課題への対応		新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、イベント開催を中止したため、障害者と高齢者が共にイベントに参加する意義を見出せるような内容にしていくことについては引続き検討していく。
		開催中止。
成果		
課題	業務	実行委員会と協議しながら、障害者と高齢者が共にイベントに参加する意義を見出せるような内容になる よう検討していく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		障害者と高齢者が共にイベントに参加する意義を見出せるような内容になるよう検討していく。

評価

<u> </u>			
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。	
進捗状況	1	計画から大幅に遅れている。 (未達成)	
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。	
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。	

方向性	継続
理由	